



**THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN**

大阪なかのしまワイズウイメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2013-2014)

国際主題：“Go Ye Into All The World” “全ての世界に出て行こう”
 アジア主題：“Start Future Now” “未来を始めよう、今すぐに”
 西日本区主題：“志を持って例会に参加し、学びの機会を持ちましょう”
 中西部主題：“ワイズの価値を見直そう”
 クラブ主題：“大人の女性を目指して共に歩もう”

第 201 号

2013 年 10 月

聖書のことば

できれば、せめてあなたがたは、すべての人と
平和に暮らしなさい。

(ローマの信徒への手紙 12 章 18 節)

選者 高橋 京子

10月第 1 例会プログラム

日時：2013 年 10 月 9 日（水）18：30～20：30

場所：ホテルグランヴィア大阪

司会 吉田 由美 武井 和子会長

1. 開会点鐘 一 同

2. ワイズソング 一 同

3. 聖句朗読 高橋 京子

4. ゲスト、ビジター紹介 武井 和子会長

5. 入会式 《小倉玲子さん》 武井 和子会長

6. 連絡・報告・ニュース

7. 食前感謝 & 食事

8. 卓話 「あこがれの老い
～精神科医の視点をこめて～」

服部 祥子さん (精神科医)

9. お誕生祝い 一 同

10. ニコニコ献金 ドライバー

11. YMCA の歌 一 同

12. 閉会点鐘 武井 和子会長

例会当番：(D班) 受付当番：(C班)

9月例会報告

グローバル社会での活躍を願って
吉岡 香代子

夏が逆戻りしたような暑さの9月 11 日、武井会長の開会点鐘で例会が始まった。

今日の卓話は「英語幼稚園について」 大阪 YMCA 職員の上床 淳さん。天王寺校で昨年より 2 歳から 5 歳に英語で保育する教室を開校した。

この園の特色として、YMCA の既存の施設を使うカリキュラムが組立てることが出来た。たとえば、プール、砂場、運動場、バスケット、ジム、ウェルネスセンター、ヨガ、クッキング体験、インターネット（3 歳児より）、プランターで植物を育てる等々である。

この幼稚園は無認可保育園なので、土佐堀校にある認可保育園において日本人の先生が、プレ保育として日本語で保育をしている。自分の主張を相手に伝えたい。実社会で英語を使っていく人材育成のために英語で教育をする。また、グローバル社会で力強く活躍することを願って子供たちの土台をしっかりと築いていく。

クラスはネイティブの先生、保育士とアシスタントの 3 名で担当し、子供達に英語は楽しいという気持を育てたい。

来年 4 月には土佐堀校で開校予定。YMCA は 130 年前から英語教育、ウェルネスプログラムや学校教育をし



服部 祥子 (はっとり・さちこ) さんプロフィール

精神神経科医師 専攻は児童青年精神医学

大阪府中央児童相談所判定課医師、大阪市立小児保健センター医長

大阪府立公衆衛生研究所児童精神衛生課長等を歴任
その間三回、通算 8 年間の海外生活（旧ソ連、アメリカ）を経験2001 年大阪人間科学大学教授、2009 年より同大学
名誉教授

【次頁に続く】

9月統計		
第1例会出席者数	例会出席率	BF 統計
メンバー 14 名	出席者 14 名	日本 168 g 累計 2558 g
ビジター 1 名	マイキャップ 2 名	外国 g 累計 348 g
ゲスト 2 名	合計 16 名	現金 円 累計 円
コメント 1 名	在籍者 17 名	提供者：今井、江見、大岸、 桑原、杉浦、武井、 藤好、保田、吉田
合計 18 名	出席率 94%	

ているのでノウハウを持っている。ワンステップ型保育として、一施設で教育や身体作りをして子供の土台を築くことが出来る。多くの施設を活用し、実社会に近い環境で英語教育が出来るのはYMCAの利点と考える。

政府もグローバル社会に対応する人材育成のために、近い将来は幼児や小学生にも英語を必須科目と考えているようだ。今後の成長プログラムとなるだろう。



第17回中西部会に参加して

吉田 由美

9月15日、茨木市役所9階のスカイレストランにおいて第17回中西部会が開かれました。

木本茨木市長からの「YMCAの青少年活動を茨木市へ招致する」という内容の祝辞は、自ら『嵐を呼ぶ男』と告白した高瀬西日本区理事の「末岡総主事！ YMCAのユース活動を茨木市でもっともっと活発に行いましょう。ワイスはサポートを惜しみません」と熱い言葉を引き出し、接近する台風18号の風雨にも負けないほどの激しいやり取りで始まりました。

しかし、この激しいやり取りは、茨木クラブメンバーのきめ細かな“おもてなし”、馬淵清香さんの演奏するヴァイオリンの柔らかい音色、そして、岩井孝夫さんの職人らしいとつとつとした講和によって、柔らかい印象に変化していきました。

同じ中西部に在籍していても、よくお会いする方とそうでない方がおられるので、部内のメンバーが一堂に会

する部会では、沢山の方々との会話での交流が楽しみの一つになっています。ホストの茨木クラブが長年行ってきた地元密着の地域奉仕活動

が部会にも生かされており、私達なかのしまクラブにとって羨ましい気も少しいました。

また、今回特に感じた高瀬理事の熱い心は、ワイスメンズクラブの意義である『活発な奉仕活動を通じてリーダーシップを開発する』事を、学生時代にアジア友の会の活動やPHDの活動に関わった時の経験がワイスの活動につながり、その共通して持つ奉仕に対する強い精神性から来ているのではないかと思いました。私自身の今後の活動にもこの熱い心を取り入れて行きたいと思います。

交流活動記：他部会・他クラブ例会訪問

京都部部会 9月1日（日）ホテルグランヴィア京都

☆杉浦眞喜子

参加者460名強、16時～21時しっかり5時間、パワー全開。リングアナの呼び出しで部長そして各クラブ会長登壇のバナーセレモニーから、アピールタイムまで、はしょることなく丁寧にしかも飽きさせることなく……。いつものことながら「さすが京都部！」でした。

☆藤好碁子

京都部会に参加しての驚きと喜びを！ 流行りのフェイスブックを見て京都トゥービークラブに入会されたメンバーにお会いました。（凄い！）脱いでいたジャケットにさっと袖を通し『ワイスソング』と『YMCAの歌』を歌った若い会長がいらした。例会への真面目な取り組み方を先輩から若いワイスメンへしっかりと伝えられ、当たり前のようで当たり前でない例会への真摯な姿勢を目にしました。（気持ちが良かった！）

六甲部部会 9月7日（土）神戸クリスタルホール

☆ 武井和子

記念講演は、「練習船深江丸の東日本被災地支援活動について」神戸大学大学院海事科学研究科教授：矢野吉治先生の興味深いお話をしました。災害時医療支援船として構想、船から陸上の仮設医療施設への電力の供給も可能等、津波発生直後の対応など、私達の知らない

ところで大活躍されています。 海事教育のみならず、国民の安全のための重責を負われています。

☆ 武井美帆

なかのしまメンバーと六甲部部会に行ってきました。
芦屋クラブの皆さんと、 檀上に上がって ♪幸せな
手をたたこう♪ をうたいました。 六甲部の皆様楽
いひとときありがとうございました

☆吉岡季代子

神戸ポートグラブチャーター25周年記念例会と六甲部会が同日に開催された。山崎往夫牧師のメッセージで、平和とは戦争のないということではなく、争いのない、犯罪のない。実現は市民、高齢者、子供、あなた自身であると話された。

阪和部部会 9月14日(土) 大阪府紀泉わいわい村

☆ 今井和子

人里離れた緑の「わいわい村」で約120名で開催。東日本支援の“ご当地カレー”と野菜サラダのメニューで、いろんなクラブの人と語り合いながらの昼食も楽しく有意義だった。その後、分科会で事業毎に別れ、生雲さんは地域奉仕・環境事業、江見さんはファンド事業、私はメネット事業、それぞれの事業委員会で大いに語り合った。トンボ飛び交う広場での阪和部会も飯沼部長の閉会点鐘は、静かな山里に響き、有意義な一日であった。

☆江見淑子

11時30分から、紀泉わいわい村で行われました。↑

点字にまつわるお話 <4>

渡辺 宏子

街で白杖を持った視覚障害者に出会った時に、晴眼者が積極的に声をかけて、不自由を補う手助けをすることが大切だと思っています。

声で誘導する時には、「そこ」「ここ」「あっち」「こっち」ではどこに行ったらいいのか判りません。必ず「前」「後ろ」「右」「左」「何メートルくらい前」のように、具体的に話してください。

駅のホームではたくさんの柱をよけたり、混み合う乗客を避けて方向を見失い、ホームから転落する危険性があります。黄色い点プロックは、目にははっきりと見えますが、30センチの幅しかありませんから、その直前に足を下ろすと、次の1歩は点プロックをまたいでしまうことになります。ですから、駅のホームで白い杖を持った方を見かけたら、危険な時には、ぜひ声をかけてあげて下さい。

道路工事などの現場では、今までにない所に穴があったり、柵が置かれていたり、ブロックがはがされていることがあります。また大きな音のため、耳による回りの情報を得ることができません。特に工事の係員がいない時、声をかけてあげてください。

バス停で待っていて車外アナウンスが聞こえなかったり、何台もバスが続いた時、自分の乗るバスが分からなくなります。バスの行き先を伝えるか、乗るバスを聞いて教えてあげてください。

電車やバスの中で空席があってもわかりませんので、声をかけて、希望があれば座席まで案内してあげてください。

視覚障害者と一緒に食事をする時に、まずイスやテーブルの位置は手で触れてもらい場所を確認。テーブルに並んだ食事は、時計の針の位置を参考に、「12時に魚のフライ、5時にみそ汁、7時にごはん」のように説明します。

次回は視覚障害から感じる色々を書きます。

森の香、トンボの群れ、今にもはじけそうな栗の実の道を辿り、村の広場がメイン会場です。主任・主査と語り合い、ユースの報告を聞き、コメットの声が響くなど、阪和部らしい会でした。なかのしまから3人出席。

大阪サウスクラブ公開例会 9月3日(火)

大阪南YMCA

☆大岸弘子

放射能汚染の中で生きている！と除染に悪戦苦闘し、不透明な現実のお話しさはショックでした。制限無く“どろんこ遊びができるよう願い”サウスクラブの水支援活動に想いを寄せました。97名の盛会でした。

旧約聖書もおもしろい -4-

江見 淑子

< 石つぶて >

マタイによる福音書の初めにイエス・キリストの系図があります。家父長制の中、ワケあり女性5人の名が入っています。舅と交わったタマル、遊女ラハブ、ダビデの部下ウリアの妻（子はソロモン）など。系図にあるルツはダビデの曾祖母にあたりますが、異教の地の出身です。飢饉のために豊かなモアブという東国に逃れた一組の夫婦の小さな物語（ルツ記）を忘れてはなりません。その妻は夫と二人の息子を失います。寡婦・ナオミ（姑）ヒルツ（嫁）が喪失感に負けず、女同士の知恵で運命を切り開きました。この流浪と帰還の物語は、イスラエルにとって希望の物語になったことでしょう。

さて、少年ダビデが羊飼いをしながら、竪琴をもって王に仕えていた頃、隣国ペリシテとの戦争が始まりました。兄たちは兵士になり、父は安否を知るため、ダビデに食料を届けさせました。丁度その時、ペリシテ軍は「ゴリアト」という名の巨人を戦列の前に立てました。両軍を代表して戦わせよう、相手になる者を出せというのです。サウル王は家来に言います。勝者には王女を与え、大金を出し、その家を重んじると。

イスラエルの神を侮辱する敵に対してダビデは一騎打ちに応じました。最小サイズの武具も身に合わず、いつも通り羊を守る杖と、石投げ紐と、5つの石で立ち向かいました。敵も見方も嘲笑する中、一投目でゴリアトを倒しました。講談本のようなワクワク物語はサムエル記上の17章をご覧ください。聖書の別な記述によると、ゴリアトを倒したのはダビデの部下エルハナンかと取れます。今流行の「部下の手柄は上司のもの」かどうか。ともあれ功績は長く伝えられました。

この後、王女ミカルを得て王の婿となり、王子であるヨナタンとも強い友情で結ばれます。戦士の長となったダビデを称える歌が町中に響きわたりました。王は妬み、恐れ、ダビデを敵に殺させようと謀るようになります。

大阪土佐堀クラブ8月例会 8月20日(火)

大阪YMCA

☆国友朝子

この数年、8月は「ハワイアンフラナイト」に決まっているようです。フラダンスの振り（手話？）はとてもキュート、かつ優雅でこちらの感情をつよく揺さびります。「花は咲く」にはお目目がウルウル。被災地の応援を忘れずに！

◇ 10月お誕生日の方◇ Happy Birthday

吉田 由美 7日

ニコニコ献金 9月 17,500円

《ニコニコメッセージ》 -9月例会-

☆本日はお招き頂きありがとうございます。 貴会の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

(ゲストスピーカー・上床 敦：YMCA職員)

☆本日はありがとうございました。 毎回楽しいお話を聞かせていただき、ありがとうございます。

(ゲスト：小倉玲子)

☆昼間は大学グリークラブOBの男声コーラスの練習。

夜は女性ばかりのワイズメンズクラブと対照的な雰囲気を楽しんでいます。

(大阪センテニアルクラブ：山田孝彦)

☆いくつかの部会でワイズメンのお元気を頂き楽しんでいます。 今日は幼児に英語教室を指導者のご苦労を想像しつつ将来の日本のために出来ることを夢見ています。 (今井)

☆ギルグさんが力にかなうアコーディオンが手に入ったと喜んで報告してくれました。 皆さんにくれぐれも宜しくとのことでした。 (江見)

☆3回目ご出席のゲスト小倉玲子さんと隣席でおしゃべり楽しく、小倉さんの質問、視点に嬉しくなりました。ありがとうございます。 (大岸)

☆「こどもは幼稚園の砂場で人生を学ぶ」とか。 アーバンな環境にある砂場はどうでしょうね。 山村留学などのほうが子供の「育つ力」が発揮できるのでは? たくましい子のほうが世界へ打って出られるのでは? (国友)

☆武井会長はパワフル! 京都部会に参加して「負けてられない」と。 オリンピック東京大会決定に「皆で行きましょう!」と。 7年後ですよ、ついて行かれへんわ~。 (桑原)

☆明日ジャム作りします。 今、家の冷蔵庫いちじくで一杯。 入り切らないのがクーラーボックスに。 おいしいジャムが作れたらいいな~。 (杉浦)

☆教育方法も親の教育方針も多種多様。 語学教育、そして人材育成の選択肢のひとつとして、YMCA英語幼稚園が社会で活用されますように。 (高橋)

☆9月7日は70歳の誕生日でした。 古希なり、何だか急におばあさんになったような気分です。 でも負けておれませんね。 なかのしまクラブのために、ファイトファイト! (武井)

☆英語幼稚園のおはなしとてもたのしみです。 (武井美帆)

☆久しぶりに例会に出席できました。 変わらないステキなメンバーさんにお会いできて心がほっこりしました。 (鳥居)

☆鉢植えの彼岸花が9月の声を聞く前に咲きました。 猛暑と関係あるのかな? 植物たちは毎日の手入れで正直に育ってくれます。 人はじっと見守り育てる事が一番。 品格ある大人になるよう大切に育てたいですね。 (藤好)

☆YMCAの上床さんより、 幼児教育、 語学教育のことなどのお話しを聞くことができ、 学ぶことができました。 (松下)

☆このごろ私は、 自分でもヘソまがりだな~と思うことがよくあります。 ヒトと話していく「え? そうか

な?」 と思うことがある……。 ガンコばあさんになりつつある?? (保田)

☆異常気象の今年の夏が少しは秋に近づいたかなと感じたら、 また蒸し暑さが戻り、 何時になつたら中秋の名月が観られるのでしょうか? (吉岡)

☆英語が苦手な私、 子供達の教育は早めにスタートさせました。 孫達も楽しく話せるようになったら良いなっ! ばあばの望みです。 (吉田)

9月第2例会報告抄

日 時 2013年9月18日 (水) 18:30 ~ 20:30

場 所 大阪YMCA 504号室

出席者 14名

- 1) 小倉玲子さんの入会を承認。 10月例会で入会式を行う。
- 2) メネット事業支援金について
国際事業支援金として5,000円を本会計より支出。
国内事業支援金として9月例会「ニコニコ献金」(17,500円)を。
- 3) チャリティーラン(10/14)について
例年通り、表現コミュニケーション学科1チームを支援。(エントリー料5万円をニコニコ献金より支出)
抽選券の販売、景品渡しを担当。
- 4) 土佐堀カーニバル支援金 1万円をニコニコ献金より支出。
- 5) 土佐堀カーニバル出店バザー用品値段付けのためのお仕事会を10/25(金) 14時より。
- 6) 東日本大震災復興支援とクラブファンド作りを兼ねて、田老漁協「真崎わかめ」(塩蔵)の販売を始める。 販売価格 100g 350円

◆ YMCA ニュース ◆

大阪YMCAチャリティーラン2013

日時 : 10月14日(月・祝) 午前9時~午後1時

場所 : 大阪城公園(極楽橋北側広場~京橋口)

第246回 大阪YMCA早天祈祷会

日時 : 10月18日(金) 午前7時30分~8時30分

場所 : 大阪YMCA会館 10階チャペル

証し : 中村茂高さん(大阪センテニアルワイズ)

とさぱりカーニバル

日時 : 11月3日(日・祝) 午前11時~午後2時

※カーニバル終了後に『抽選会』を行います。

場所 : 大阪YMCA会館(土佐堀YMCA)

大阪YMCA大会

日時 : 11月30日(土) 午後1時~4時(予定)

※詳細は追ってお知らせいたします。

暑さを乗り越えた安堵はつかの間。自然災害が各地に広がり、「まさか自分が……」とつぶやく人々の映像が胸を突きます。悲しみから立ち上がり希望を見いだすことができますように。

高橋京子

編集後記

いよいよ食欲の秋です。 いえ、 読書の秋。 ぶどうや松茸など頭から追い払って灯火に親しむことにしましょう。 できるかしら?

